

- 1 次の1の作品名を、ローマ字で書いてねいに書きなさい。また、2のローマ字で書かれた作品名の( )の部分を、ひらがなと漢字でそれぞれ書いてねいに書きなさい。

1 たけくらべ



ローマ字	.....
	.....
	.....

2 Tosa nikki



ひらがな	と さ ( )
漢字	土 佐 ( )

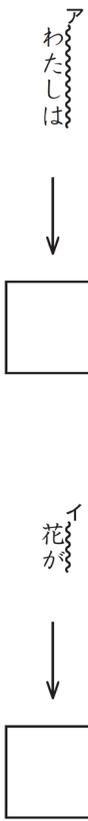
- 2 長い文を読むときには、次の例のように、主語と述語との関係に注意すると意味が分かりやすくなります。 [ ] の中の文で、主語を示す [ ] 部ア・イの述語に当たるものを、部1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

(例) みんなが植えた木は、どんどん育った。

(主語)

(述語)

わたしは、アサガオの青い花が次から次へとさいいて、やがて黒い色をしたたくさんさんの種ができるまでの様子を毎日観察した。



- 3 西村さんは、劇の発表会のポスターの下書きをしました。分らなかった漢字は、あとで調べようと思って、ひらがなで書きました。次の問いに答えましよう。

部「かいじょう」を辞書で調べてみたところ、次のように書いてありました。

- ア(一) 会議や集まりなどが行われる場所。
- イ(海上) 海の上。海面。
- ウ(一) 集会や行事などをする場所を開いて人を入れること。
- エ(階上) 二階以上の建物の上の階。

- (1) アとウの「一」に当てはまる漢字をていねいに書きましよう。

(2) [ ] 部「かいじょう」を漢字に直すと、アからエまでのどの漢字になりますか。正しいものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましよう。

答え

- 二 [ ] 部「かえ」を漢字に直して、ていねいに書きましよう。

答え

- 4 和田さんは、[ ] の中の [ ] 部「かたい」という言葉の意味について、国語辞典を使って調べました。この場合の意味として最もふさわしいものを、あとの【国語辞典で調べた内容】1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

クラスの団結が、かたい。

答え

【国語辞典で調べた内容】

- 1 物に力を加えてもくずれにくくて、じょうぶである。  
(例) ダイヤモンドは、かたい。
- 2 思いや考えがしっかりしていて、簡単にはゆるがない。  
(例) わたしの決心は、かたい。
- 3 考え方をその場にうまく合わせられない。がんである。  
(例) 頭が、かたい。
- 4 こわばっていて、動きになめらかさがなく、ぎこちない。  
(例) 表情が、かたい。

- 5 小林さんは、転校していった友だちにはがきを書くことになりました。はがきの表に名前や住所を書きます。ア・イ [ ] [ ] の中に入るふさわしいものを、次の1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

郵便はがき

[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]

- 1 自分の名前
- 2 相手の名前
- 3 自分の住所
- 4 相手の住所

答えア

答えイ

答えウ

答えエ

★劇の発表会のお知らせ★

つゆくさ小学校6年1組一同

わたしたち6年1組では、劇の発表会をすることになりました。

(発表する作品)『海と鳥』(谷口 進 作)

1 発表の日 : 平成20年6月4日(水)

2 時間 : 午後2時から午後3時まで  
(かいじょうは、30分前)

3 場所 : つゆくさ小学校体育館

◆おかえりのときには、感じたことや気づいたことをアンケートに書いてください。

6 次は、竹内さんが、自動車工場で見学したことをもとに、分かったことや考えたことを説明した内容の一部です。竹内さんは、説明をどのようにふうしていますか。最もふさわしいものを、下の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【説明した内容の一部】

わたしは、自動車工場で見学したことの中から、自動車ができるまでの流れについて、分かったことや考えたことを説明します。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とそう」、「組み立て」、「検査」という五つの段階に分け、分かったことを順番に話していきます。そのあと、自分が考えたことをまとめて述べます。まず、「プレス」という段階について話します。

〜(説明が続く)〜



答え

- 1 聞き手に問いかけながら説明している。
- 2 見学に行った理由を最初に説明している。
- 3 話の全体構成を伝えてから説明している。
- 4 工場で見学したことを全部説明している。

7 前田さんの学級では、「小学生の運動」について調べて分かったことをもとに、意見を発表することになりました。そこで、前田さんは、発表しやすくするために、次のように下書きを发表原稿（こう）に書き換えました。下書きと比べてくふうしたところを一つ取り上げて説明しましよう。

【下書きの一部】

全国の小学校六年生のうち、約百十四万人が、この調査を受けました。その中で、授業以外でも運動やスポーツをしている人が、約百六万人います。そのうち、約六割の人が、一日一時間以上、運動やスポーツをしています。

【发表原稿の一部】

全国の小学校六年生のうち、約百十四万人が、この調査を受けました。その中で、授業以外でも運動やスポーツをしている人は、約百六万人います。そのうち、約六割の人が、一日一時間以上、運動やスポーツをしています。

Blank area for writing the answer to question 7.

8 次の文章は、ケナガマンモスについて書かれた説明文の終わりの段落です。この段落の内容をまとめたものとして、もつともふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

このように、北海道から発見されるケナガマンモスは、地球上でもっとも南にいたケナガマンモスたちの一例であることから、かれらが気候変化にもなつてどのように移動していたのが、非常によくわかります。今、地球は、地球温暖化という大きな問題をかかえています。気候の変化が野生の動物たちにどのような影響をあたえるのかを考えると、日本のケナガマンモスたちの資料は、重要な意味をもっているといえます。

(高橋啓一「日本のケナガマンモス」による)

- 1 北海道から発見されるケナガマンモスは、気候の変化とは全く関係がないといえる。
- 2 気候の変化が野生動物に影響をあたえた例として、ケナガマンモスの資料は重要だ。
- 3 地球温暖化の問題を考えると、ケナガマンモスの資料は重要ではなくなっている。
- 4 日本のケナガマンモスの発見は、マンモスの進化を研究するのに重要な意味がある。

9

次は、お菓子（かし）をつくっている美奈（みな）を主人公にして書かれた物語の一部です。文章の表現のくふうについて説明したものとして、もつともふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

答え

美奈は悲鳴をあげた。スポンジケーキが焼きあがるはずだったのに、オーブンからでてきたものはまっ黒な炭（すす）だったからだ。美奈は、このごろ日曜日にはお菓子づくりに専念（せんねん）している。先週はクッキーを焼いた。できあがったものは、みょうに齒（は）にくつつくクチャクチャしたガムのようなものだった。そのまえの週は、ドーナツをあげた。おいしそうなきつね色にあげたのに、中は空洞（くうどう）だった。そのまえは、プリンをつくった。ポソポソとしたスポンジみあいだった。それもこれも、今年のクリスマスには、友だち同士で手作りのお菓子をもちよって、パーティーをすることになったからだ。まったくだれがいいだしたんだろう。わたしではなかった。美奈は、ため息をついた。

(柏葉幸子「天おばさんの不思議なレシピ」による)

【表現のくふう】

- 1 美奈と友だちとの関係が分かるように、それぞれの性格や考え方を書いている。
- 2 美奈が体験したことを、ほかの登場人物に対して語りかけるように書いている。
- 3 美奈が取り組んだお菓子づくりのことを、つくった順序のとおり（おりに）に書いている。
- 4 美奈がお菓子をつくるたびに失敗してしまう様子を、たとえを使って書いている。

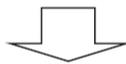
答え

10 戸山さんは、植物が仲間を増やすための種子の移動について  
 図鑑で調べ、メモに取りました。【メモ】の **ア** の中に入るふ  
 さわしい内容を【図鑑の一部】の中の言葉を使って書きまし  
 う。

【図鑑の一部】

タンポポの種子は、綿毛のかさを広げて風を待つ。このかさがかすかな風もとらえて種子を遠くへはこんでいく。着地すると種子をおおう細かなトゲが船の錨いかりのようにはたらい、種子を地面につなぎ止めるのだ。果物が熟れて甘くなるのも、植物の“領土拡大作戦”のひとつである。トリやサルなどの動物に食べさせて移動するやり方だ。消化されない種子がフンと一緒に  
くだものうみ 出されて、やがてその場で芽を出す。

(ガリレオ工房『びっくりふしぎ 写真で科学④ 植物の素顔』による)  
 ※「錨」…船をとめておくために、水中にしずめておく鉄のおもり。



【メモ】

〈種子の移動によって仲間を増やす方法〉

- 一つめの方法  
綿毛のかさがとらえる風によって種子を遠くへはこんでいく方法
- 二つめの方法  
うれてあまくなった果物を **ア** 方法

答えア

11 森さんは、「似た意味の言葉調べ」の学習で、移動の意味を表す「走行する」と「走る」という言葉を比べ、メモに取りました。**ア** の中に入るものとして、ふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【メモの一部】

「走行する」と「走る」を比べて  
 ●分かったこと  
 ◆自動車為主語のとき、「走行する」も「走る」も使う。  
 (例)「自動車が、走行する。」(○)  
 (例)「自動車が、走る。」(○)  
 ◆人間が主語のとき、「走行する」は使わないが、「走る」は使う。  
 (例)「山下さんが、運動会のリレーで走行する。」(×)  
 (例)「山下さんが、運動会のリレーで走る。」(○)  
 ●まとめ  
 ■「走行する」は、「走る」と比べると、  
 と考えた。

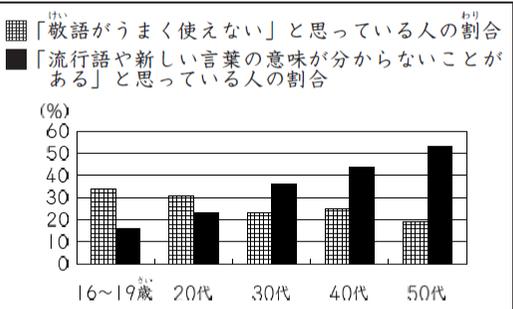
■「走行する」は、「走る」と比べると、  
 と考えた。

- 1 使い方の範囲が完全に同じで、いつも置きかえて使える
- 2 使い方の範囲が広く、人間が走る場合にも使える
- 3 使い方の範囲が重ならないので、それぞれ別々に使う
- 4 使い方の範囲がせまく、人間が走る場合には使えない

答え

12 高田さんは、次の【資料】をもとに、「言葉の使い方」についての報告文を書くことにしました。そこで、【資料】から分かったことをメモに取りました。**ア**の書き方のように、**イ**の中に入るふさわしい言葉を、書き出しに続けて書きましょう。

【資料】言葉づかいで困っていること



(文化庁『平成18年度国語に関する世論調査』による)

【メモの一部】

**ア** 「敬語がうまく使えない」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までがもっとも高く、年齢が上がると減っていくようが見られる。

**イ** 「流行語や新しい言葉の意味が分からないことがある」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までが

十六歳から十九歳までが

